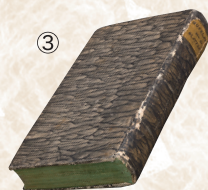
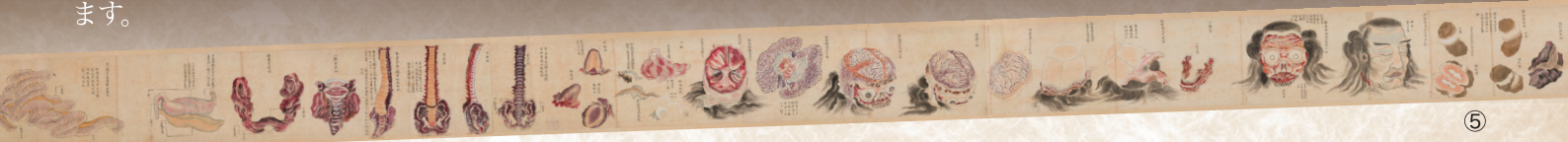


特別展

米沢藩 医家の系譜 ～堀内家文書を中心に～

米沢藩では初代藩主上杉景勝、重臣直江兼続以来医学に関心が高く、関連の書籍を収集保管していました。とりわけ、9代藩主上杉鷹山によって寛政5年(1793)に医学学校・好生堂が建てられ、医学を積極的に学び、医師養成などに寄与しました。好生堂は文化3年(1806)には藩校興譲館構内に移されました。興譲館の設立とともに優秀な学生の江戸勤学の制度が整い、この制度はやがて医学生にも広げられ、堀内忠明(医家四代)が杉田玄白・大槻玄沢に師事すると医学生生の江戸勤学が盛んとなり、藩医の子弟に限らず、自費でも江戸・大坂・京都・長崎といった医学先進地への留学が活発となっていました。

堀内忠明の子素堂(忠寛、忠龍)は、ドイツ人医師フーフェラントの小児科書をサクセがオランダ語に翻訳したものを漢訳し、『幼幼精義』として刊行しました。これは当時の日本における小児科医療に大きく貢献するものでした。本展覧会では堀内家同様医学の発展に貢献した米沢藩の医家について紹介し、江戸時代の医学と米沢藩の実態に迫りたいと思います。



【主な展示資料】

伊東昇迪 眼科手術道具／シーボルト記念館蔵(①)

幼幼精義／市立米沢図書館蔵(②)

HUFELAND「BLATTERN」／米沢市上杉博物館蔵(③)

矢尾板家伝来 薬箱／矢尾板操氏蔵(④)

山形県指定文化財 紙本着色人体解剖図巻／山形市郷土館蔵(⑤)

国宝 上杉家文書 秘伝集／米沢市上杉博物館蔵

6月10日 大槻玄沢宛堀内林哲書状／米沢市上杉博物館蔵

6月25日 堀内林哲宛大槻玄沢書状／米沢市上杉博物館蔵

幼幼精義／米沢女子短期大学蔵

有壁道察宛上杉定勝書状／米沢市上杉博物館蔵

片山弦斎撰「神農図」／江口 央氏蔵

解体新書／山形市郷土館蔵

蘭学事始／山形市郷土館蔵

※前・後期で展示箇所が異なる資料があります。

特別展示

刀剣人気の高まりに应运、米沢市上杉博物館では2振の刀剣を特別に展示します。



(1)短刀 銘吉光(号 五虎退) 個人蔵(米沢市上杉博物館寄託)

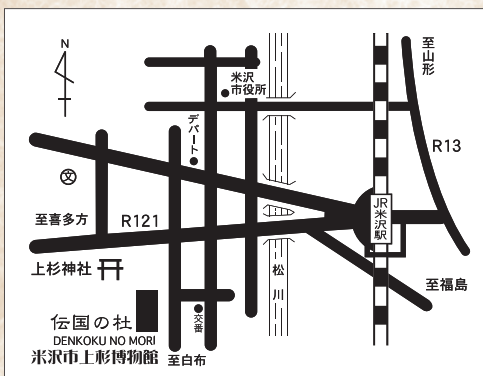
※展示期間 9月1日(火)～10月27日(火)

(2)太刀 銘一(号 姫鶴一文字) 米沢市上杉博物館蔵

※展示期間 9月25日(金)～10月27日(火)

【入館料】 一般620円(490円)／高大生400円(320円)／小中生250円(200円)

※()は20名以上の団体料金



【次回展覧会】 企画展「生誕100周年 浜田浜雄展」 2015年12月5日(土)～2016年1月24日(日)

【募集制ワークショップ】

■10月10日(土) 13:30～ 「羊毛フェルトでぶち&はなをつくろう」
対象:小学4年生以上／定員:20名／受付:9月1日(火)～

■10月17日(土) 10:00～ 「ガラス絵具でつくるステンドグラス」
対象:高校生以上／定員:20名／受付:9月15日(火)～

【置賜文化ホールからのご案内】 お問い合わせ:TEL 0238-26-2666／FAX 0238-26-2660

■「吹奏楽の日コンサート 2015」
10月4日(日) 10:00開演予定／入場無料(整理券なし)／内奏会場:ホール 庭奏会場:屋外ピロティ

【伝国の杜 ファンクラブ会員／サポーター 募集中】

■ファンクラブ…もっと楽しみたい方に!特典いろいろ。

■サポーター…人とつながる自分を生かせるボランティア。

【アクセス】JR米沢駅から2km、上杉神社隣接／市内循環バス「上杉神社前」下車／市内循環バス南回り路線「九里学園前」下車／山形蔵王IC・福島飯坂ICよりR13で約50分

伝国の杜

米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1

TEL 0238-26-8001／FAX 0238-26-2660

<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

Facebookやっています。 伝国の杜 FB 検索